

補助金公募実施結果

令和8年1月26日

環境省地球環境局地球温暖化対策課地球温暖化対策事業室

事業名: 令和7年度補正予算「脱炭素志向型住宅の導入支援事業」(環境省)

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
大日本印刷株式会社	5011101012069	総事業費750億円

(提案事業者名)

①大日本印刷株式会社

(審査委員属性)

大学教授  
大学教授  
公認会計士・税理士

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

必須項目については全て満たしており、他の審査項目に関する点数は下記のとおり。

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
大日本印刷株式会社	50	50	50	150

※各委員60点ずつ合計180点満点。

提案事業者名	事業内容	事業実施体制	事業実施計画	合計
大日本印刷株式会社	37	55	58	150

※「事業内容」は各委員15点ずつ合計45点満点、「事業実施体制」は各委員20点ずつ合計60点満点、「事業実施計画」は各委員25点ずつ合計75点満点。

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
大日本印刷株式会社	<p>・過去の実績に基づき手堅い提案となっている。</p> <p>・今回の事業は、補正予算によるもので、迅速かつ間違いのない執行が求められる。この点提案者は、初めての事業にもかかわらず、前事業において、100%の予算執行を達成しており、安定感がある。国土交通省、経済産業省、環境省の3省連携の「ワンストップ申請」をスムーズに処理するには、各省の事業に関わった経験が重要で、これまでの経験を活かして、さらなる工夫を盛り込んだ提案になっており評価できる。ペロブスカイト次世代型太陽電池の普及など、GX表明の取組強化、GX志向型住宅の裾野を拡大する役割を果たすことを期待したい。</p> <p>・過去の運用実績などから安定的な事業執行体制が整っていると見受けられます。一方で外注費が多く、主にグループ内の会社への発注であることから外注をする理由はあるものと考えますが、発注額が相当程度高額になっているものがあります。これらの外注については、コスト管理を徹底していただき、費用対効果の検証も行われることを期待します。</p>